

ポンプ PoNP

Project of News Paper



号外5
2007. 8. 7

ポラんち。の今まで

地震発生から3週間

新潟県中越沖地震発生から3週間が経過しました。この間に、私たちは地震および現地の情報の収集、学生ボランティアの現地ボランティアセンターへの派遣、PoNPやがんばってます！！新大の発行等、様々な活動を行ってきました。学生の受付人数は300人を超え、大学の協力で現地までシャトルバスを出すなど、とてもスムーズにボランティアコーディネートを行なっています。

また現地でボランティア活動をした学生によるボランティア体験談やPoNPやがんばってます！！新大の発行により、ボランティアの楽しさ、必要性、どのような活動をしたのかなどを外部に知ってもらおうと努力しています。

現在、シャトルバスで送迎をしている刈羽ボランティアセンターでは学童保育ボランティアと教室開放ボランティアなどを行なっています。
高田



写真：ポラんち。カウンターや掲示板



学生スタッフ募集

ポラんち。で活動するスタッフを募集しています。被災地に行くことだけがボランティアではありません。ボランティアに参加される方が安全に行けるよう手配をするのもボランティアです。主な活動内容はボランティアに行かれる方の手続き（ボランティアコーディネート）カウンター業務、広報誌PoNPやがんばってます新大の発行等、様々です。ポラんち。でスキルを生かしてみませんか？詳細はポラんち。まで。

ポラんち。ではボランティア情報を学生談話室内掲示板やボランティア情報ブログ (http://blog.livedoor.jp/volinfo_shindai/) でご紹介しております。ボランティアに行かれた方に書いて頂いたボランティア体験談を学生談話室前掲示板に掲示しておりますのでぜひご覧下さい。また、ボランティア体験談は活動日誌ブログ (<http://blog.livedoor.jp/shindai/vol/>) でもご紹介しております。ポラんち。の動き等は広報誌『PoNP』でお知らせしております。

今回の地震で多くの大学職員の方が現地に行かれています。現地で活動をされた職員の方にインタビューをし、まとめた『がんばってます！！新大』を発行しております。ぜひご覧下さい。

学生ボランティア受付人数300人突破！

ボランち。スタッフの活動紹介

震災発生後の週末に、刈羽村災害ボランティアセンターでスタッフとして活動しました。

避難所チーム子ども班のリーダーとして、子どもの遊び相手のボランティアをまとめました。震災が起きてから、子どもを心配してなかなか休めない親御さんもいて、その方から子どもを預かって少しでも休んでもらうこと。両親が家の片付けに行ってしまったたり、仲の良い友達と会えなかったりして、思いきり遊ぶことができない子どもたちと遊んで楽しんでもらうこと。これらのことを目的にして、村内4箇所の子どもが居る避難所に何人のボランティアを配置するか、どんなことをするかなどを考えて募集しました。

毎日違う人が来ることで、子どもたちが戸惑ってしまわないように数日連続で参加できるボランティアの方には、同じ避難所に行ってもらおうように心がけました。日によって必要とされる人数が違うこともあり、予定していた人数では足りないことなどもありましたが、各避難所のリーダーと相談して臨機応変に対応しました。

天候の良い日は外で鬼ごっこをしたり、思いっきり体を動かせるのですが、雨が降ってしまうと、できることが限られてしまい何をするか必死に考えました。二日目あたりに折り紙や粘土が救援物資として届いたときは子どもたちも喜んで遊んでいたようです。

金曜から日曜までの三日間を通して、子どもたちと遊ぶことの大切さを感じました。

中井



ボランち。の運営日&時間

8月13日(月)~16日(木)までカウンター業務・ボランティア派遣はお休みします。大変申し訳ございません。

また、平日は9時00分頃~18時30分まで、土日は12時30分~18時30分まで運営します。

ボランティア 募集中 まだまだ

ボランティア受付人数が300名(8月7日現在)を超えました。ご協力ありがとうございます。

しかし、現地ではまだまだボランティアが不足しています。より多くの方のボランティア活動へのご協力をお願いいたします。

シャトルバス運行案内

大学本部前から刈羽村災害ボランティアセンターまでシャトルバスが運行されています。大学本部前6時45分集合、19時00分頃大学着です。8月中は13日(月)から16日(木)を除き運行する予定です。ご利用される方は前日16時までにボランち。で受付をしてください。

メールマガジンに登録しませんか？

ボランティア活動を希望する方は、メールマガジンに登録をされることをお勧めします。ボランティアニーズが入り次第、メールマガジンが送信されます。以下のメールアドレスに空メールを送信すると、自動的に登録されます(PC推奨)。

00415201s@merumo.ne.jp 

解約は 00415201u@merumo.ne.jp に空メール

新潟大学学生ボランティア本部
ボランち。

TEL 025-262-7530

E-mail gakserv@adm.niigata-u.ac.jp

HP <http://www.nuvc.info/>



総合教育研究棟2F 学生談話室内

編集 久保田 雄紀(工・3)